

信州安曇野 松川村

たびする
まつかわ

SHINSHU AZUMINO
MATSUKAWAMURA

こころの“原風景”に逢いに行く



安曇野の歳時記

松川村は安曇野の原風景を残す

最後の村と言われています

残雪のアルプスを映し出す田んぼの水鏡

子守唄にも聞こえるカエルの大合唱

虫取りに興じる子どもたちの歓声

トンボが舞い飛ぶ黄金の稲穂

暖かな色合いに包まれる里山

木の葉を散らすアルプスの寒風

目で耳で五感で旅する松川村

あなたのこころの”原風景“は

ここに 있습니다

Village of

MATSUKAWA



体験交流館や野外学習ゾーンで いろいろな体験ができます

野菜の収穫体験

きゅうり・なす・ズッキーニ・オクラ・とうもろこし・ピーマン・トマト・枝豆など、夏野菜の収穫体験。収穫する野菜は、当日の実り具合を畑と相談しながら決定します。



- 開催時期: 7月末～8月
- 体験時間: 約30分
- 催行条件: 1カゴ～

おやき作り体験

村のお母さんから教わる「おやき」は信州を代表する郷土食。公園で収穫し漬物にした野菜や手作りのくるみ味噌を、自分でこねた生地に包みます。



- 開催時期: 常時
- 体験時間: 約1時間
- 催行人数: 最小5名 最大12名

飯ごう炊さんと豚汁作り体験

「窓ぎわのトットちゃん」(黒柳徹子・著)の「はんごうすいさん」のように、自分たちでかまどを組んで、火をおこし、野外調理を行います。飯ごうのごはんは、公園で収穫したお米を使用しています。



- 開催時期: 常時
- 体験時間: 2～3時間
- 催行人数: 最小10名 最大30名

他にも様々な体験メニューがあります。
家族・お友達・様々なグループでどうぞ。



※体験希望日の7日前まで(20名以上の場合は20日前まで)にお申込みください。
※既に予約又は公園イベントがある場合は、受付ができません。
※休館日: 水曜日(祝祭日・7/20～8/31開館)、年末年始

〒 長野県北安曇郡松川村 3358-97
☎ 0261-85-8822
🕒 9:00～17:00 休 水曜日



トットちゃん広場
物語の舞台、トットちゃんが通った「トモエ学園」を再現。登場するエピソードをたどりながら散策ができます。長野電鉄から譲り受けた2両の電車モハ(1927年製)とデハニ(1926年製)が設置され、モハは絵本を自由に読むことができる「電車の図書室」。デハニはトットちゃんたちが授業を受けていた1940年頃の様子を見学できる「電車の教室」となっています。「トモエの講堂」では、トモエ学園の教育方針や当時の子供たちの様子を写真で紹介しており、クラフトのワークショップや読み聞かせなども行っています。



Art & gallery
CHIHIRO PARK



いわさきちひろ 緑の風のなかの少女 1972年

いわさきちひろが愛した
心のふるさと
緑色ってこんなにたくさんあるんだね
子どもたちの眼差しはいつも
思いがけない発見で溢れている
芝生の緑、林の緑、森の緑、山の緑、
芽吹きの新緑と木漏れ日の緑の連綿と
目に映る景色はこんなにも色鮮やかで
彩りが豊かだったってこと、
ちひろが愛した松川村が
気づかせてくれた

安曇野ちひろ公園

北アルプスの山並みを望む緑豊かな公園。自然とアートに触れ合いながら、ゆつくりと過ごすことができます。広大な敷地には、「食」「農」「いのち」を体験的に学べる体験交流館、体験農園、野外学習ゾーンがあります。さらに、「窓ぎわのトットちゃん」(黒柳徹子・著)いわさきちひろ・絵の世界を再現したトットちゃん広場があります。



〒 長野県北安曇郡松川村3358-24 ☎ 0261-62-0772 🕒 10:00～17:00
休 水曜日(祝休日開館、翌平日休館)冬期休館・展示替えのための臨時休館あり

安曇野ちひろ美術館

安曇野は、信州出身の両親を持つちひろにとって、幼いころから親しんだ心のふるさとでした。美術館では、絵本画家いわさきちひろの作品や人生を展示するほか、世界の絵本画家の作品や絵本の歴史も紹介しています。また、3000冊の絵本が読める絵本の部屋や、北アルプスを望める絵本カフェも併設されています。





りんご

松川村のりんごは、身がしまり、味がとても濃厚。日照時間が長く降水量が少ない地域で、標高が高いため昼夜の寒暖差が大きく、栽培には最適です。実りの季節になると各農園の直売所が開かれ、秋の風物詩となっています。

りんごの木オーナー制度

りんごの木を持ち主になる「りんごの木オーナー制度」を行っています。普段の管理は農家さんが行い、秋にはオーナー自ら収穫し、持ち帰ることができます。生育状況のお知らせが届くなど、農家さんとの交流も魅力です。



松川村観光協会 0261-62-6930

松川村の特産品

信州安曇野の緑豊かな松川村は、その気候や土壌を活かし多くの農産物が生産されています。また、それらの加工品も安全と安心を第一に作られ、好評をいただいています。



そば

信州のグルメでそばは欠かせない！ツルツとした喉越しの良さが自慢です。北アルプスの雪解け水を使って打ち、冷たい水でしめたそばは格別。

松川育ち

だから旨い、

日本酒

松川村の水と米100%で醸す酒



雄大な北アルプスからの清らかな水。米どころ松川村で育てられた酒米を活かし、丹精込めて醸し出された日本酒。全てが松川村産だからこそ味わえるお酒です。全国特約店での販売のほか、村内でしか購入できない村内限定酒も販売しています。

いらか 蘆酒蔵株式会社



『道の駅 安曇野松川』等で販売しています



松川村の天然水

上質な天然水を加熱処理することなく、マイクロフィルターで濾過し、非加熱で充填しています。味わい深く、甘さがあり、とてもやさしい味です。



鈴ひかり

農業や化学肥料の使用を抑えて特別栽培したブランド米。弾力のある食感と、ほんのりとした甘味が特徴です。



松川村のお米でできた日本酒

松川村は県内有数の酒米生産地です。様々な酒蔵に出荷され、数多くの日本酒が醸造されています。各蔵の味を呑み比べてください。

お問い合わせ 道の駅 安曇野松川「寄って停まつかわ」 ☎0261-61-1200



Local SPECIALITY

scene | 03

季節の味に満たされる贅沢

食べてみないとわからないでしょうって、
勧められた食材の本当に美味しいこと
松川村に降り注ぐ日差しと清らかな水で
すくすく育った
採れたての味が楽しめるって
ここへ来てから初めて知った贅沢
農家のみなさんが手塩にかけて育てた
果物や野菜を、ぜひ食べてみてほしいな



採れたてだから
鮮度が違う！



道の駅 安曇野松川 「寄って停まつかわ」

松川村をはじめとした特産品の販売や、地元の畑で採れた新鮮な野菜や果物の直売所があります。人気の品は、店頭に並びと同時に売り切れになるものもあるのだとか。レストランでは地元食材を使った食事が楽しめます。安曇野観光の拠点としてドライブ中の休憩やお土産探しにご利用ください。



〒長野県北安曇郡松川村5375-1 ☎0261-61-1200
営業時間 9:00~18:00 休 1月1日



どうぞう ぼさつはん かぞう
銅造菩薩半跏像 (国重要文化財)

観松院のご本尊で6世紀から7世紀頃に朝鮮半島で造られたものと推定されています。慈愛に満ちた優美な微笑みをたたえた菩薩半跏像は県下最古の仏像で数少ない金銅仏です。国の重要文化財に指定されています。拝観には事前予約が必要です。

松川村教育委員会 0261-62-3366



とり やっこ
鳥奴 (松川村指定文化財)

有明山社の旧跡。有明山を信仰し遷拝していた場所とされています。堆積した大岩には苔が生え、木に囲まれた神秘的な場所です。

松川村の文化・歴史

知れば
もっと
楽しめる

道祖神や寺社仏閣。縄文の人々の痕跡を今に伝える遺跡。
歴史の重さが、素朴なたたずまいの中に息づいている。



どう そじん
道祖神

村内に点在する道祖神は、かつての村境や道の分岐点に建てられ「塞神」とも呼ばれています。境を守り悪霊や疫病などを防ぐものと考えられています。五穀豊穡・子孫繁栄・旅人の安全などの願をかけ、村の人々の願いを何でも聞き届けてくれる神として厚い信仰を得てきました。



じい つか こふん
祖父が塚古墳 (松川村指定文化財)

鼠穴地区の桜沢遺跡のそばにある「祖父が塚古墳」は、古墳時代後期(今から約1400年前)の松川を物語る貴重な文化遺産です。当時あった村の首長一家の家族墓と考えられています。



さくらざわ いせき
桜沢遺跡 (松川村指定文化財)

縄文時代中期の初め頃(今から約5000年前)の住居跡。この頃から松川地域の人々が集落を作っていた証です。竪穴住居が復元され桜沢いせき公園として整備されています。



ねずみいし
鼠石

手が入るほどの穴が開いている石。多くの伝説が残り、鼠穴地区の象徴的な記念物として親しまれ大切に守られています。



scene | 03

今日を静かに
締めくくる

久しぶりに訪れた松川村だから
昔を思い出してはしゃぎすぎたかな
少し冷たい夕暮れの風に虫の声
いつもの温泉が呼んでいる気がして
気づかぬうちに足が向いてしまう
明日の出会いに思いを巡らせつつ
今日という日の幕を静かに閉じよう



天然ラドン馬羅尾天狗岩温泉
「すずむし荘」

ゆったりとした時を過ごせる温泉宿。天然ラドンを含んだ温泉は、神経痛、痛風、冷え性や疲労回復など効能は多様。夕食では、地場産の食材を使ったコース料理が楽しめます。露天風呂が自慢の日帰り入浴棟では気軽に温泉に入ることが出来ます。バスタランチが楽しめる
「TrattoriaSUZUNE (トラットリア鈴音)」
も人気。



長野県北安曇郡松川村3363-1082 0261-62-8500 木曜日



「正調安曇節」発祥の地

大正12年医師 榛葉太生によって創作された、素朴で民衆の生活に根差した民謡です。松川村の無形文化財に指定され、信州を代表する民謡のひとつ。小学校の授業で習うため村民なら誰でも踊ることができる身近なものです。村のお祭りやイベントなどには欠かせないものとなっています。



信濃国松川響岳太鼓

昭和61年北アルプスそして安曇野のシンボル有明山の麓「松川村」で、太鼓の音が「山の峰々まで響け」との願いを込めて「響岳」と命名し、「信濃国松川響岳太鼓」は発足しました。以来、創作太鼓として国内外で活動を続けており、地域創造活動グループとして太鼓を打ち鳴らしています。



すずむしの里

日本で唯一の「安曇野松川村すずむし保護条例」があり、「すずむし」を保護することにより、村の豊かな自然環境と田園景観の保全につなげています。すずむしをモチーフにした村のマスコットキャラクター「リンリン・りん太」や「すずの音ホール」や「すずむし荘」などのネーミングの元となっており、村民に愛されています。





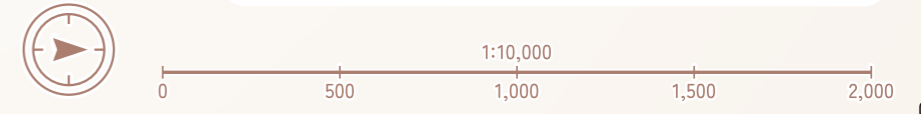
**アウトドアスポット
馬羅尾高原**

松川村のシンボル・有明山のふもとに広がる馬羅尾高原は、木々の緑と清流に恵まれた、最高の立地にあります。散策路やキャンプ場があり、豊かな自然とふれあうことができます。

Location & Gourmet
MATSUKAWA MAP

四季折々のまつかわを満喫しよう！

- レンタサイクル ☎ 0261-62-6930(松川村観光協会)
4時間:1,000円 / 1日:1,500円
- サイクルステーション ☎ 0261-61-1200(道の駅安曇野松川)
☎ 0261-85-8822(安曇野ちひろ公園)
- タクシー ☎ 0261-62-4111(安曇観光タクシー)
- JR東日本 お問い合わせセンター ☎ 050-2016-1600



都市部からのアクセスも快適です

- 電車**
- JR新宿駅から
JR中央本線特急あずさ(約2時間30分)
→JR松本駅(大糸線約40分)→JR信濃松川駅
 - JR名古屋駅から
JR中央本線特急しなの(約2時間10分)
→JR松本駅(大糸線約40分)→JR信濃松川駅
- 自動車**
- 東京から
中央自動車道(約3時間)→岡谷JCT
→長野自動車道(約25分)→安曇野IC→R147(約30分)
 - 名古屋から
中央自動車道(約2時間50分)→岡谷JCT
→長野自動車道(約25分)→安曇野IC→R147(約30分)
- 飛行機**
- 福岡空港から FDA(約90分)
 - 新千歳空港から FDA(約100分)
 - 神戸空港から FDA(約60分)
→信州まつもと空港(約20分/タクシー)
→JR松本駅(大糸線約40分)
→JR信濃松川駅
- 高速バス【直行便】** バスタ新宿→安曇野松川(約4時間)
- 信州まつもと空港シャトル便【完全予約制】**
信州まつもと空港 ⇄ ずむし荘(約75分)

Location ACCESS



滞在から周遊まで旅のプランは無限に広がる

長野県のほぼ中央に位置する松川村。有数の観光スポットも周辺に点在。松川村を起点に周遊プランを組み立てれば、楽しさはさらに広がります。



1 黒部ダム 立山黒部アルペンルート (大田市・富山県立山町)



2 白马ジャンプ競技場 (白馬村)



3 善光寺 (長野市)



4 大王わさび農場 (安曇野市)



5 上高地 (松本市)



6 国宝 松本城 (松本市)



グルメスポット たべるまつかわ

- | | | |
|-----------------------------------|----------------------------|---|
| 01 手打ちそば つばくろ (そば) | 12 オステリア カフェ かぶろの庭 (カフェ) | 23 かぼちゃやまスイーツカフェ (ケーキ・焼菓子等) |
| 02 安曇野そば処 青崎 (そば) | 13 鮎・割烹 喜佐 (寿司・天婦羅) | 24 ヒマラヤン・キッチン (スパイスカレー等) |
| 03 そば処 こうや(平林ブルーベリー園) (そば・ブルーベリー) | 14 深々 books&stay (軽食・スイーツ) | 25 宮沢牧場 (ソフトクリーム等) |
| 04 手打ちそば 潮 (そば) | 15 馳走処 頂 (定食・創作日本料理) | 26 いぐパン (パン・スープ) |
| 05 蕎麦処 葵庵 (そば・ラーメン) | 16 らぁ麺 麦一粒 (ラーメン) | 27 -自然*食工房-MISUZU(夢ふぁーむTOYA) (おやき、手作リジャム、コーヒー等) |
| 06 いろり懐石 釣人 (日本料理) | 17 焼肉東山食堂安曇野松川店 (焼肉等) | 28 きいろいポケット (カステラ) |
| 07 お食事処 叶 (定食) | 18 麺とび六方 松川店 (ラーメン・中華料理) | 29 ケーキ屋 くまさん家 (ケーキ等) |
| 08 Chaana (ピザ等) | 19 スペイン料理 パンプローナ (スペイン料理) | 30 じみじみおやつ (焼き菓子) |
| 09 ずむしの里 れんげ亭 (ラーメン・定食) | 20 喜美 餃子屋 (餃子・ラーメン) | 31 ナカヤマ製菓舗 (おやき等) |
| 10 ワールドカーの館 すばいすろーど (カレー等) | 21 喫茶&スナック カラオケ凍 (コーヒー・定食) | 32 豚まん工房 まるよし (豚まん) |
| 11 ためき食堂 (ラーメン・定食) | 22 居酒屋すなっく楓 (焼きとり等) | |
- この他にも多数のグルメスポットがあります。



宿泊施設 とまるまつかわ

- 01 ずむし荘 ☎0261-62-8500
- 02 福寿屋旅館 ☎0261-62-2302
- 03 安曇野バックパッカーズ ☎080-2815-1524
- 04 深々 books&stay ☎050-3187-3996
- 05 離れの宿 かぶろの庭 ☎090-4161-6110
- 06 一軒家貸切の宿 うまやUMAYA
- 07 ワールドカーの館 すばいすろーど ☎0261-25-0035

詳しいお宿情報はコチラから



INFORMATION

松川村の移住定住ガイド。移住者インタビューをはじめ、移住定住に関する補助金制度や子育て支援制度など、より分かりやすく、松川村の魅力が伝わるように作成していますので、ぜひご覧ください！



松川村移住定住ポータルサイト「いつかはまつかわ」
<https://iju-matsukawa.jp/>



村人おすすめ！ウォーキングコース あるくまつかわ

詳しいコース情報はコチラから

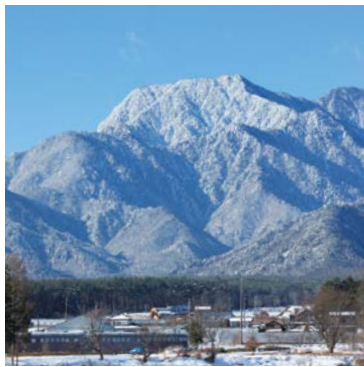


- A 約6.5km** 松川村周遊コース
JR信濃松川駅→松川村観光協会→安曇野ちひろ美術館・安曇野ちひろ公園 →ずむし荘→細女神社→舟方遊歩道→JR細野駅
- B 約7km** 松川村史跡&パワースポット巡りコース
安曇野ちひろ公園→有明山社→ずむし公園→鳥奴(有明山社旧跡) →祖父が塚古墳→桜沢遺跡→鼠石→牛窪古墳→安曇野ちひろ公園
- C 約5km** 松川村里山周回コース
大和田神社→スポーツープラザ→北和田地区→川久保地区 →川西の一本松→川久保橋→乳川→大和田大門橋

松川村 季節のイベント

- | | | | |
|---|---|-----------------------------|---|
| <p>●3月下旬 まつかわ花咲きまつり</p> <p>●5月 ちひろが愛した安曇野まつかわ北アルプスパノラマウォーク・春</p> <p>●5月中旬 春の雨引山トレッキング</p> | <p>●8月第1土曜日 松川ふるさと祭り</p> <p>●8月13日 高瀬川納涼大花火大会</p> | <p>●9月中旬 ずむしヒーリングナイトツアー</p> | <p>●10月中旬 秋の雨引山トレッキング</p> <p>●10月下旬 北アルプス山麓りんごの小径ウォーキング・秋</p> <p>●10月下旬 安曇野まつかわ収穫祭</p> <p>●10月下旬~11月上旬 信州安曇野松川村新そば祭り</p> <p>●11月上旬 松川村米蔵日本酒祭り</p> |
|---|---|-----------------------------|---|

※イベントは、天候等により、中止・変更になる場合があります。事前にお確かめください。



いわさきちひろが愛した
心のふるさと
信州安曇野 松川村

松川村観光協会

長野県北安曇郡松川村7022-23 安曇節会館内
TEL.0261-62-6930(代) FAX.0261-62-6935
<https://www.matsukawamura.com/>



松川村役場 経済課商工観光係

長野県北安曇郡松川村76-5
TEL.0261-62-3111(代) FAX.0261-62-9405
<http://www.vill.matsukawa.nagano.jp/>

